

Vectorworks 2021 セットアップガイド

この度はVectorworks 2021ソフトウェアをご購入いただき、誠にありがとうございます。

下記のリンクをクリックしていただくと Vectorworks 2021 ソフトウェアのご利用に関する重要な情報が表示されます。
インストールする前に必ずお読みください。

STEP1:インストール前の確認	2
1. インストール必要条件	
STEP2:インストール手順について	4
1. シリアル番号について	
2. インストールに関するご注意	
3. インストール前の準備	
4. Vectorworksソフトウェアのインストール	
STEP3:起動について	9
1. Vectorworksソフトウェアの起動	
2. アクティベーションについて (スタンドアロン版)	
3. オンラインリソースライブラリ情報の更新	
4. ライブラリファイルのインストール	
5. 移行マネージャについて	
STEP4:アンインストールについて	17
1. Vectorworksソフトウェアのアンインストール	
A. よくある質問	21
B. 注意点	22
1. Vectorworksフォルダのアクセス権	
C. 快適にお使いいただくために	23
1. グラフィックスコントローラについて	
2. Iris、Iris Proでのご使用について	
3. OpenGLについて	
4. マルチビューについて	
5. VRAM (ビデオメモリ) について	
6. グラフィックスについて	
7. リモート環境および仮想マシン	
8. OS	
9. 動作の最適化	
10. プロジェクト共有機能とネットワーク回線の速度	
11. 画面表示と各種レンダリングのハードウェア依存	
12. 高解像度ディスプレイについて	
D. 各フォルダ/ファイルの役割	28
E. 技術情報関連	29

STEP1 : インストール前の確認

Vectorworks 2021 ソフトウェアを快適にご使用いただくために、以下の内容をご確認の上、ソフトウェアのインストールを行ってください。

1. インストール必要条件

お使いのパソコンが以下の条件を満たしているかご確認ください。条件を満たしていない場合、Vectorworks 2021 が正常に起動しない場合があります。

Vectorworks 2021 を快適にご使用いただくために条件を満たしたパソコンでご使用になることを強くお勧めいたします。
(2020年11月26日現在)

	Windows	Mac
OS	Windows 10 (64bit) ※32bit OSには対応しておりません。	macOS 11.1 (Big Sur) macOS 10.15 (Catalina) macOS 10.14 (Mojave) macOS 10.13 (High Sierra) macOS 10.12 (Sierra)
	上記以外のOS対応状況については、弊社Webサイト (https://www.aanda.co.jp/Vectorworks/sysreq.html) をご確認ください。	

	エントリー	ミドル (推奨)	ハイエンド
CPU	3GHz以上のIntel Core i5 または AMD Ryzen 5 または、それと同等のもの	6コア以上搭載で2GHz以上の Intel Core i7 または AMD Ryzen 7 または、それと同等のもの	8コア以上搭載で3GHz以上の Intel Core i7 または AMD Ryzen 7 または、それと同等のもの
メモリ	8GB以上	16GB以上	32GB以上
グラフィックス	2GB以上のVRAMを搭載した専用のOpenGL4.1互換グラフィックカード	4GB以上のVRAMを搭載した専用のOpenGL4.1互換グラフィックカード	8GB以上のVRAMを搭載した専用のOpenGL4.1互換グラフィックカード
	<ul style="list-style-type: none"> ・CPU内蔵グラフィックスの場合、Iris、Iris Proを推奨します。Intel HD Graphics/Intel UHD Graphicsでは正常に動作しない場合があります。 ・「Iris、Iris Proでのご使用について」 ・グラフィックスボード、または単体グラフィックスを推奨します。 ・過去3年間で販売されていたグラフィックカードを推奨します。 ・マルチビューのすべてのウインドウを異なる表示設定で使用する場合、2GB以上のVRAMを搭載したグラフィックカードが必要です。 ・大きなファイル容量の場合は4GB以上のVRAMを推奨します。 ・NVIDIA NVSシリーズは動作対象外です。 ・ドライバーは最新にアップデートしてご使用ください。 ・詳細は各パソコンメーカー、または販売店等へお問い合わせください。 		
HDD	ハードディスク空容量 34GB以上 (オプションライブラリ27GBを含む) ・フラッシュストレージ (SSD) にVectorworksをインストールすることで動作速度が向上します。		
画面解像度	推奨1920 x 1080以上 (最小1440 x 900) 4K・Retinaディスプレイ対応 ※ 28ページの「12. 高解像度ディスプレイについて」 をご確認ください		

インストール可能台数	スタンドアロン版	<ul style="list-style-type: none"> ・1ライセンスで1ユーザが使用している2台のパソコンにインストールできます。ただし同時起動はできません。 ・単年度版は1ライセンスで1台のパソコンのみインストールできます。 ※ 起動にはアクティベーションが必要です。詳しい情報は、11ページの「2. アクティベーションについて（スタンドアロン版）」をご確認ください。
	ドングル版	<ul style="list-style-type: none"> ・複数台のパソコンにインストールできます。ただし複数台同時起動はできません。 ※ 起動には専用のシリアル番号と同梱のハードウェアキー（ドングル）が必要です。
	ネットワーク版	<ul style="list-style-type: none"> ・複数台のパソコンにインストールできます。ただし、起動できる台数はご購入いただいたライセンス数の範囲内となります。
その他	共通	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows、Macの両プラットフォームに対応しています。 ・ご使用にあたり製品のユーザー登録が必要です。 ・日本語OS環境でご利用ください。 ・大文字と小文字を区別するファイルシステムはサポートされていません。 ・PDF閲覧のためのPDF閲覧ソフトが必要です。 ・ヘルプ閲覧のためのブラウザが必要です。
	スタンドアロン版	<ul style="list-style-type: none"> ・インストール、アクティベーションのためのインターネット接続環境
	ドングル版	<ul style="list-style-type: none"> ・ドングル装着のためのUSBポート
	ネットワーク版	<ul style="list-style-type: none"> ・TCP/IP プロトコルの稼働 ・サーバ / クライアント型のネットワーク環境、またはそれに準じたネットワークが整備された環境 ・サーバとクライアントは同一ネットワーク上で利用

- ・OSのセキュリティアップデートは、最新のものを適用してご使用ください。
- ・ドングル版は通常販売製品ではありません。
- ・より高速なCPUの使用とメモリ追加によってVectorworks 2021の操作性が向上します。
- ・記載されている情報は 2020 年 11 月現在のものです。最新の情報は、弊社 Web サイトをご確認ください。

<https://www.aanda.co.jp/Vectorworks/sysreq.html>

- ・ご利用のパソコンの各スペックの確認には、合わせて以下のWebサイトの情報もご参考ください。

https://www.aanda.co.jp/Support/tips/pc_spec.html

STEP2 : インストール手順について

インストールの前に 2 ページの「STEP1 : インストール前の確認」をご確認ください。

Vectorworks 2021 インストールおよびシリアル番号の取得方法については

- スタンドアロン版、ドングル版 : 製品パッケージ内「Vectorworks ご利用の手引き」
- ネットワーク版 : 製品パッケージ内「簡単セットアップ」または「セットアップガイド」

をそれぞれご参照ください。

1. シリアル番号について

- シリアル番号は全 24 桁です。
例 : EGXJAZ-XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX
BGXJAZ-XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX
GGXJAZ-XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX
- シリアル番号はすべて半角英数字（1 バイト文字）の大文字です。入力時は全角や小文字を使用しないでください。
- シリアル番号はアルファベットの O（オー）と I（アイ）は使用していません。「0」はゼロを、「1」はイチを意味します。
- シリアル番号には「-」（ハイフン）が必要です。

2. インストールに関するご注意

Vectorworks ソフトウェアのインストール作業の前に以下の点にご注意ください。

2-1. Vectorworks インストール先のフォルダパスについて

Vectorworks のインストールパスのフォルダ名に 2 バイト（日本語）を使用しないでください。

2-2. パソコンのユーザアカウントについて

パソコンのユーザアカウント名に 2 バイト（日本語）を使用しないでください。

Windows の場合は、コントロールパネル > ユーザーアカウントでご確認ください。

Mac の場合は、システム環境設定 > ユーザとグループでご確認ください。

2-3. フォルダのアクセス権限

インストール先ディレクトリ（アプリケーションフォルダなど）がフルアクセス（読み書き可能）であることが必要です。または、同条件を満たしたユーザ権限（アカウント）でログインされていることも必要です。アクセス権限についての詳しい内容は、[22 ページの「1-1. フォルダ・ファイルのアクセス権に関する注意点」](#)をご参照ください。

2-4. ハードディスクのフォーマット

次のドライブフォーマットオプションには対応していません。ご注意ください。

UNIX / MS-DOS / 大文字と小文字を区別（Mac）

2-5. ウィルス対策ソフト等

ウィルス対策およびセキュリティ系ソフトウェアが動作している場合には、すべてを停止した状態でインストールを行ってください。

3. インストール前の準備

インストーラを起動する前に以下をご確認ください。

- パソコンのシステム時計を正確に合わせてください。
- パソコンを LAN に接続し、インターネットに接続できるかご確認ください。
- パソコンの言語で「日本語」を選択してください。
- プリントドライバをインストールしてください。
- ユーザアカウント名に 1 バイト（半角英数字）が使用されていることをご確認ください。2 バイト（日本語文字）の場合は、1 バイトへ変更してください。
- グラフィックドライバを最新バージョンへアップデートしてください。（Windows）
- ドングル版の場合は、事前にハードウェアキー（ドングル）を USB ポートに差し込んでください。

4. Vectorworks ソフトウェアのインストール

Vectorworks ソフトウェアのインストール方法をご案内いたします。

- ※ **ドングル版に関しては、Vectorworksソフトウェアをインストールするとドングルドライバが自動的にインストールされます。macOS 10.12 (Sierra)でご利用される方は「ドングルドライバ」フォルダの「お読みください.pdf」をご覧ください。**
 - ※ **ネットワーク版に関しては別途、ライセンス管理プログラムのインストールが必要です。詳しくはネットワーク版サーバインストーラに添付の「セットアップガイド.pdf」および「リファレンスガイド.pdf」をご覧ください。**
1. 所定の方法で Vectorworks インストールプログラムをローカルフォルダへダウンロードしてください。ダウンロードが完了しましたら、任意の場所へ展開（解凍）します。
 - ※ **ダウンロードされたインストールプログラムは ZIP 形式で圧縮されています。必ず展開（解凍）してからインストールを行うようにしてください。展開（解凍）せずにインストールを行いますと、トラブルが発生する可能性があります。ご注意ください。**
 - ※ **インストールメディア（USB）をご利用の場合はインストールプログラムのダウンロード、ローカルフォルダへの移動、および展開（解凍）の必要はありません。**
 2. 展開（解凍）したフォルダ内の「VW2021 インストーラ」をダブルクリックします。
 - ※ **Windows は「VW2021 インストーラ.exe」、Mac は「VW2021 インストーラ.app」をダブルクリックしてください。拡張子は OS の設定により表示されない場合があります。**
 - ※ **Windows はインストーラをダブルクリックしてから起動までに数分を要する場合がございます。インストーラダブルクリック後は起動するまでそのまましばらくお待ちください。**

3. インストールダイアログが表示されます。「続行」をクリックします。



4. 登録情報（シリアル番号、お名前、組織名）を入力し、「次へ」をクリックします。



- ※ シリアル番号はハイフン込み、英数半角大文字で正しく入力してください。
- ※ お名前、組織名は Vectorworks 2021 をご利用になる方の情報を入力してください。
- ※ 所属組織がない場合、組織名欄はお名前欄と同じ情報で構いません。

5. Vectorworks 使用許諾契約をよくお読みいただき、同意できる場合は「使用許諾契約の全条項に同意します。」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



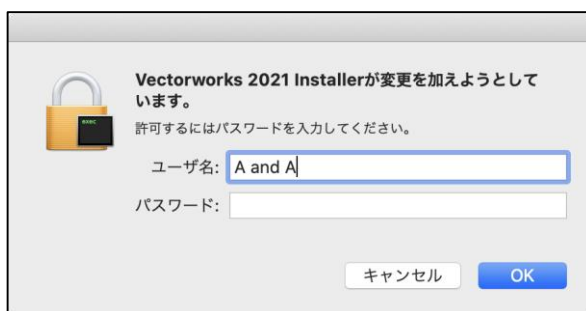
6. 「お読みください」の記載内容を確認し、「次へ」をクリックします。



7. インストール先のディレクトリを選択し、続けてログデータの収集/送信について同意または拒否を選択します。選択後、「次へ」をクリックするとインストールが開始されます。



- 「ログデータの収集と送信を許可して、Vectorworks のユーザエクスペリエンスと機能向上に協力します。」にチェックを入れると、Vectorworks のクラッシュ時に詳細情報と詳細な使用パターンがインターネットを通じて送信されます。「今回は協力しません。ログデータの収集/送信はしません。」にチェックを入れると、エラー報告は送信されません。どちらの場合も図面データやユーザの個人情報や転送されることはありません。いずれも環境設定から設定を変更することができます。
- Mac はユーザ名とパスワードを求められることがあります。
ログインしている macOS のアカウントのユーザ名とパスワードを入力してください。



8. インストール中です。



9. インストール完了です。「完了」ボタンをクリックするとインストーラが終了します。



- 「Vectorworks の起動」にチェックを入れると、Vectorworks ソフトウェアが自動的に起動します。

STEP3 : 起動について

Vectorworks ソフトウェアをインストール後の起動についてご案内いたします。

1. Vectorworks ソフトウェアの起動

1-1. スタンドアロン版、ドングル版

Vectorworks ソフトウェアを起動します。インストール時にインストール先を指定しない場合は、以下の階層にインストールされています。

Windows : 起動ディスク > 「Program Files」フォルダ > VW2021

Mac : 起動ディスク > 「アプリケーション」フォルダ > VW2021

○ 起動手順

1. Vectorworks 2021 アイコンをダブルクリックしてください。
スタンドアロン版は続けて以下の操作を行います：
2. 起動するとアクティベーションの確認ダイアログが表示されます。
3. 「アクティベート」ボタンをクリックすると Vectorworks ソフトウェアが起動します。

1-2. ネットワーク版

Vectorworks 2021 ネットワーク版のクライアントソフトウェアを起動すると、サーバソフトウェアと通信を行います。このため、起動にはサーバ用コンピューターとのネットワーク接続が必要です。

※ **ソフトウェアのライセンスを「持ち出し」している場合、期間内はネットワークに接続する必要はありません。**

1. Vectorworks ソフトウェアを起動します。インストール時にインストール先を指定しない場合は、以下の階層にインストールされています。

Windows : 起動ディスク > 「Program Files」フォルダ > VW2021_Net

Mac : 起動ディスク > 「アプリケーション」フォルダ > VW2021_Net

○ 起動手順

- 1-1. Vectorworks 2021 アイコンをダブルクリックしてください。
- 1-2. Vectorworks ソフトウェアが起動します。
- 1-3. ログイン設定ダイアログボックスが開きます。



2. ログイン設定を行います。

①：プライマリサーバ

ライセンス管理ソフトウェアを起動しているサーバ用コンピューターの情報を入力します。

①-A：サーバ用コンピューターの IP アドレスを入力します。例:192.168.3.20

①-B：サーバ用コンピューターのポート番号を入力します。

デフォルトは 5053 です。

ライセンス管理ソフトウェアのセットアップ時に変更している場合は、

セットアップ時に控えておいた変更後の番号を入力してください。

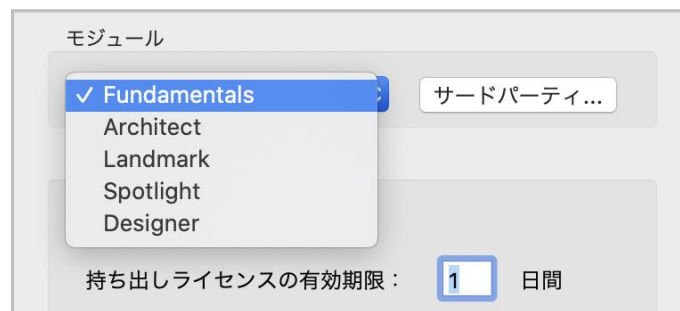
※ 設定により、一時的にネットワークから切り離された環境で使用することもできますが、「持ち出し」機能を使用するには、サーバ用コンピューターの IP アドレスが固定されている必要があります。

※ ログイン設定ダイアログボックスの各種設定の詳細について、詳しくは **Vectorworks ヘルプ**または**リファレンスガイド.pdf** をご覧ください。

②：モジュール設定

使用するモジュールの選択を行います。

モジュールをクリックすると、ポップアップメニューが表示されます。



必要なモジュールを選択します。

何も選択しないで OK ボタンをクリックすると、Fundamentals のみで起動します。各モジュールは、重複して選択することはできません。

※ **利用できるのはライセンスをお持ちの製品のみです。ライセンスをお持ちでない製品は利用できません。**

※ **クライアントで使用できる作業画面は、使用するモジュールによって異なります。初回起動時に警告が出る場合がありますが、そのまま起動してください。**

モジュール	使用できる作業画面
Fundamentals	Fundamentals
Architect	Fundamentals 、 Architect 、 Architect-BIM
Landmark	Fundamentals、 Landmark
Spotlight	Fundamentals、 Spotlight
Designer	すべて

3. [OK] をクリックしてログイン設定ダイアログボックスに戻ります。

4. ログインをクリックします。Vectorworks ソフトウェアが正常にサーバ用コンピュータと通信しライセンス管理ソフトウェアが起動を許可すると、Vectorworks ソフトウェアが起動します。

1-3. アップデータ有無の確認

以下の手順でアップデータの有無を確認してください。アップデータが存在する場合、必ず Vectorworks 2021 のアップデートを行ってください。

- ※ **アップデータダウンロードにかかるインターネット接続料や通信料はお客様のご負担となります。**

Windows : 「ヘルプ」メニュー > 「アップデートを確認」

Mac : 「Vectorworks」メニュー > 「アップデートを確認」

アップデートを自動で確認する場合は、アップデートが利用できる場合にのみ通知が表示されます。

自動確認の間には手動でアップデートを確認できます。

詳しくは Vectorworks 2021 Help の「Vectorworks 製品を更新する」をご参照ください。

2. アクティベーションについて（スタンドアロン版）

スタンドアロン版は、初回起動時および、ご利用を開始してから一定期間経過すると、インターネット経由で認証サーバへアクティベーション（ライセンス認証）を行います。アクティベーションとは、ライセンスを有効化する手続きであり、濫用を防ぐための仕組みです。インターネット経由で認証サーバに接続し、ライセンスが有効なものかどうかを確認します。Vectorworks ソフトウェアをご利用いただくパソコンは、アクティベーションの際にインターネット接続されている必要があります。アクティベーション手続きはバックグラウンドで行われますので、お客様自身に特別な手続きを行っていただく必要はありません。

- アクティベーションの有効期間は 90 日です。最後にアクティベーションが行われた日から 90 日後（毎）にアクティベーションを行う必要があります。常時インターネットに接続して Vectorworks ソフトウェアを使用している場合は、Vectorworks ソフトウェアを起動する度、有効期間が自動更新されます。
- Vectorworks ソフトウェアを使用する上で、常時インターネットに接続しておく必要はありません。
- セキュリティが強固なネットワーク環境下では、認証サーバとの接続がブロックされ、アクティベーションできない場合があります。このような環境下における対処方法については、以下のいずれかをご参照ください。
 - インストールプログラムフォルダ > 「Document」フォルダ > 「プロキシ環境でご使用の方へ」フォルダ

<https://www.aanda.co.jp/Activation/>

なお、この対処方法は、ネットワーク設定に関わりますので、あらかじめネットワーク管理者の方に、ファイアウォールやプロキシサーバの設定についてご確認ください。

- Vectorworks ソフトウェアを一度に 1 台の（ただし、1 台を越えることのない）コンピュータで運用することができます。
- アクティベーション可能な台数は、製品版は 1 ライセンスで 1 ユーザが使用している 2 台、学生単年度版は 1 ライセンスで 1 台です。
- 製品版の Vectorworks ソフトウェアは、次の 2 台のコンピュータにインストールすることができます。（1）主要なデスクトップ・ワークステーション、および（2）携帯型コンピュータまたはユーザ本人の自宅に置かれたコンピュータのいずれかです。
- アクティベーションを任意のタイミングで解除することはできません。有効期間終了までお待ちください。また、Vectorworks ソフトウェアをアンインストールしてもアクティベーションは解除されません。

- アクティベーションの有効期間の確認は、ツールメニュー > オプション > 環境設定 > その他 > シリアル > ライセンス情報ボタンをクリックすると表示される「認証の期限」で、次のアクティベーション日を確認いただけます。有効期間が終了しても、再びアクティベーションを行えば継続して使用できます。

起動やアクティベーションに関するトラブルについては 21 ページの「A. よくある質問」と以下の弊社 web サイトをご参照ください。

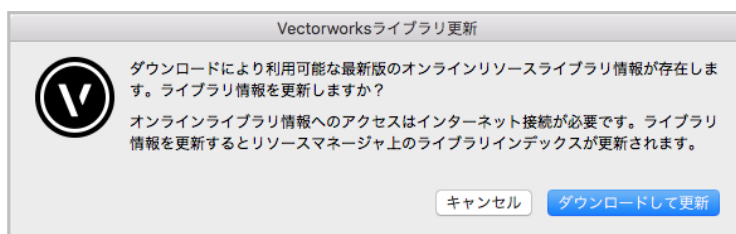
<https://www.aanda.co.jp/Activation/index.html>

3. オンラインリソースライブラリ情報の更新

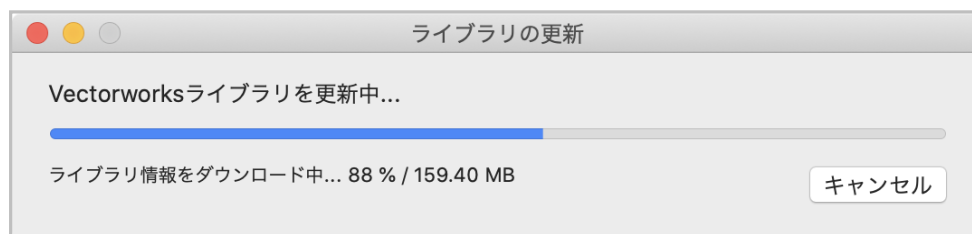
ライブラリファイルはオンラインリソースライブラリから入手することができます。

- ※ ライブラリの情報更新やファイルダウンロードにかかるインターネット接続料や通信料はお客様のご負担となります。

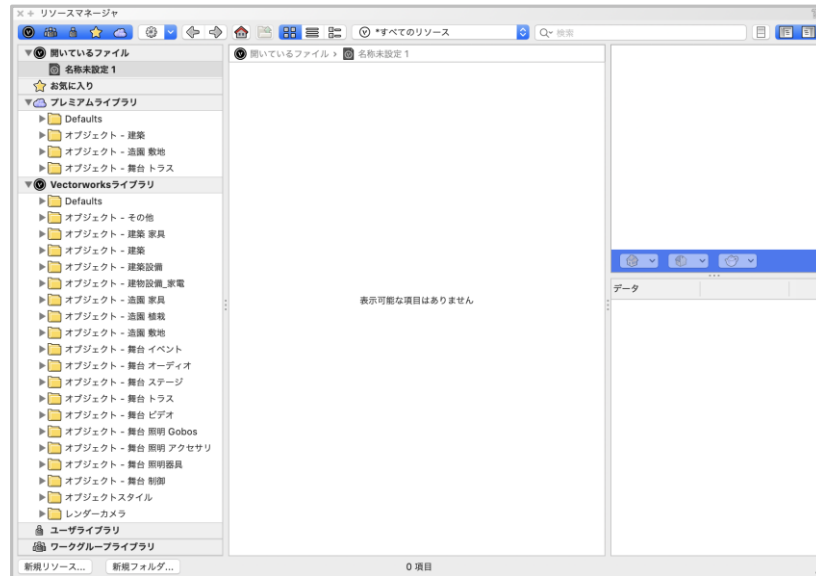
1. 初回起動時、及び起動時に最新版のオンラインリソースライブラリの更新情報が存在する場合、以下のダイアログが表示されます。更新を行うには「ダウンロードして更新」をクリックしてください



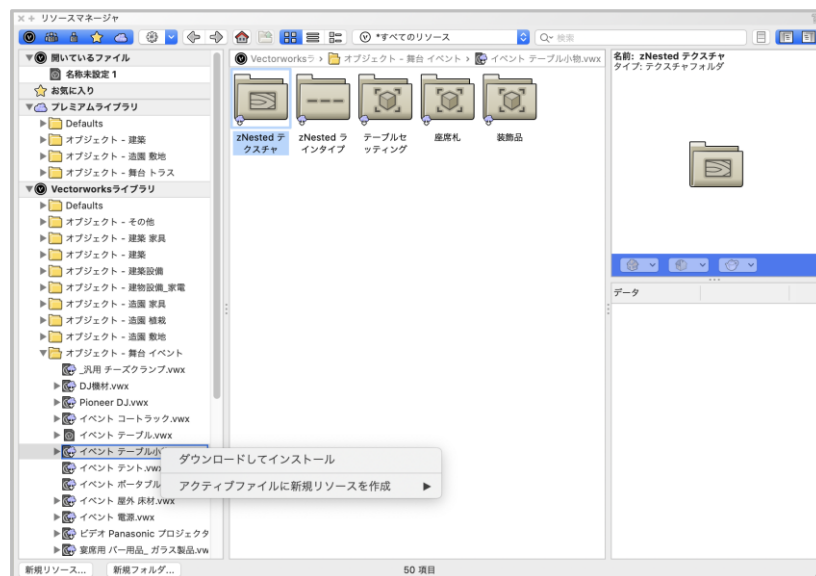
2. ライブラリの更新中です。



3. リソースマネージャのライブラリインデックスが更新されました。



4. 任意のライブラリアイルを選択し、ダウンロードしてください。



4. ライブラリアイルのインストール

ライブラリアイルは Vectorworks Package Manager からインターネット経由でインストールすることも可能です。Vectorworks 2021 のヘルプメニューの「オプションライブラリ(ダウンロード)」から任意のライブラリを選択してください。

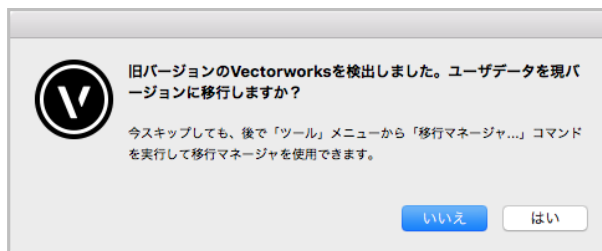
※ ライブラリのダウンロードにかかるインターネット接続料や通信料はお客様のご負担となります。

5. 移行マネージャについて

Vectorworks ソフトウェアを初めて起動した時、移行マネージャが起動します。移行マネージャは旧バージョンの作業環境を引き継ぐことができる機能です。ユーザのパソコンにインストールされている過去の Vectorworks を検索し、旧作業環境（バージョン）の「作業画面」、「テンプレートファイル」、「ライブラリファイル」、「リソースファイル」、「環境設定」を Vectorworks 2021 へ移行します。

移行マネージャは、初回起動時のみではなく、ツールメニュー > 移行マネージャ から任意のタイミングで実行することができます。

1. Vectorworks 2021 が起動すると移行マネージャが自動的に起動します。
移行する場合は、「はい」をクリックします。



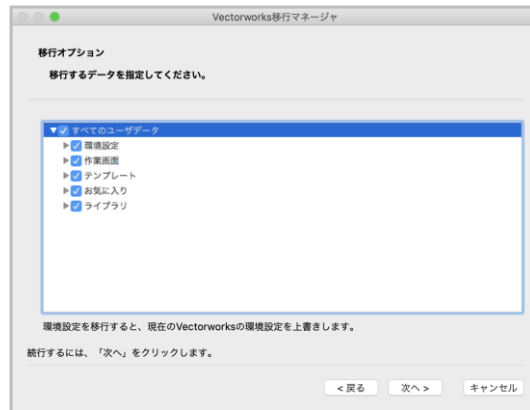
2. 「移行マネージャへようこそ」ダイアログが表示されます。「次へ」をクリックします。



3. 「ユーザデータの選択」ダイアログが表示されます。
「ユーザデータの移行元」をクリックすると、ご使用のパソコンにインストールされている旧バージョンが表示されますので、任意のバージョンを選択後、「次へ」をクリックします。



4. 移行可能なデータが表示されます。任意のデータを選択後、「次へ」をクリックします。



5. 「作業画面移行オプション」ダイアログが表示されます。任意の移行方法を選択後、「次へ」をクリックします。



6. 「移行準備の完了」ダイアログが表示されます。「移行」をクリックします。



7. 「移行の完了」ダイアログが表示されます。「終了」をクリックすると移行が完了します。



- 詳しくは Vectorworks 2021 Help の「Vectorworks 移行マネージャ」をご参照ください。

STEP4 : アンインストールについて

1. Vectorworks ソフトウェアのアンインストール

以下の手順で Vectorworks 関連ファイル、フォルダのアンインストールを行ってください。

なお、アンインストールを実行してもアクティベーションは解除されませんので、ご注意ください。

Windows :

Vectorworks 2021 をインストールすると、Vectorworks 関連のファイル/フォルダと dll がインストールされます。以下の手順でアンインストールしてください。

※ ご注意

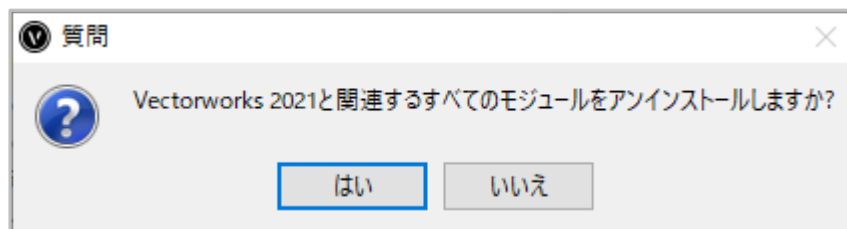
dll は他のソフトウェアが使用している場合があり、削除するとそれらのソフトウェアが動作しなくなる場合があります。Vectorworks 以外で使用していないことが確実でない限り、削除しないことをお勧めします。

○ Vectorworks

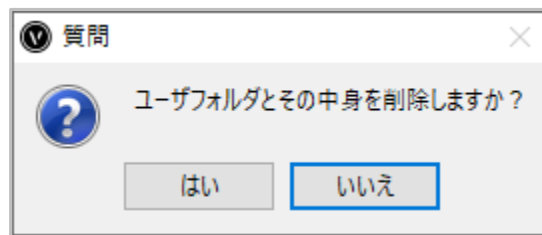
1. コントロールパネル > 「プログラムと機能」を選択してください。
2. 「Vectorworks 2021」を右クリックして「アンインストールと変更」を選択してください。



3. 確認ダイアログで、「はい」をクリックしてください。



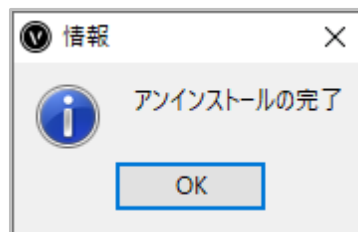
4. 確認ダイアログで、ユーザフォルダを削除するか確認を求められます。削除する場合は「はい」を、削除しない場合は「いいえ」をクリックしてください。



※ **ご注意**

ユーザフォルダを削除すると、カスタマイズした作業環境（作業画面・環境設定・テンプレート・共有リソース・ライブラリ）が削除されます。これまでの作業環境を継続して使用したい場合は、「いいえ」をクリックしてください。

5. アンインストールが終了します。OK ボタンをクリックして終了してください。

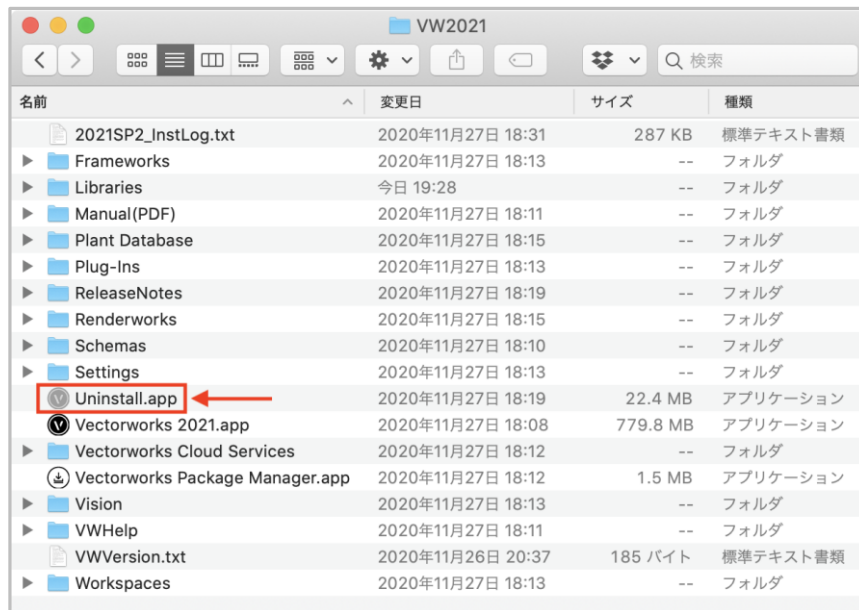


6. 以下の場所にあるフォルダを削除してください。
PC（コンピューター） > 起動ドライブ > Program Files > Common Files > 「Vectorworks 2021」
フォルダを右クリックして「削除」を選択するか、フォルダをごみ箱にドラッグします。
7. システムにインストールされた dll ファイルを削除してください。（Windows のみ）
 1. コントロールパネル > 「プログラムと機能」を選択してください。
 2. 一覧内の以下の項目を右クリックし、「アンインストール」を選択してください。
以下の dll ファイルはご使用の OS によってインストールされない場合があります。
以下に記載されていて一覧に無い場合は無視してください。
 - Intel(R) C++ Redistributables on Intel(R) 64
 - Microsoft Visual C++ 2012 Redistributable (x64) - 11.0.61030
 - Microsoft Visual C++ 2017 Redistributable (x64) - 14.11.25325

Mac :

○ Vectorworks

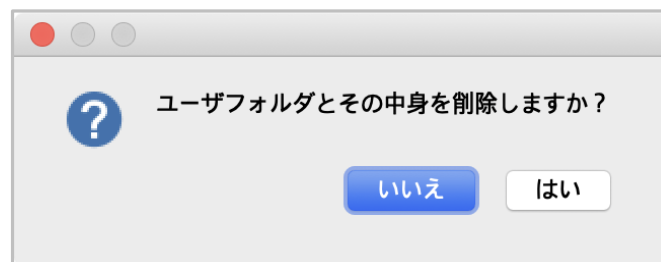
1. VW2021 フォルダ内、Uninstall.app をダブルクリックしてください。



2. 確認ダイアログで、「はい」をクリックしてください。



3. 確認ダイアログで、ユーザフォルダを削除するか確認を求められます。削除する場合は「はい」を、削除しない場合は「いいえ」をクリックしてください。

※ **ご注意**

ユーザフォルダを削除すると、カスタマイズした作業環境（作業画面・環境設定・テンプレート・共有リソース・ライブラリ）が削除されます。これまでの作業環境を継続して使用したい場合は、「いいえ」をクリックしてください。

4. アンインストールが終了します。OK ボタンをクリックして終了してください。



5. 以下の場所にあるフォルダを削除してください。
起動ディスク > ライブラリ > Application Support > 「Vectorworks 2021」
フォルダを右クリックして「削除」を選択するか、フォルダをごみ箱にドラッグします。

A. よくある質問

Vectorworks ソフトウェアのセットアップに関してよくある質問を以下に記載いたしました。問題の解決にお役立てください。

Q	A
「インストールに失敗しました」と表示される	OSのユーザアカウント名が2バイト文字（日本語）となっている場合に発生する場合があります。1バイト文字（半角英数）のアカウントを新規作成し、そのアカウントでログインし直した状態でインストールをお試しください。
インストールが止まる／インストーラが強制終了する	<ol style="list-style-type: none"> 1. セキュリティソフトウェアなどの常駐プログラムを停止させた状態でお試しください。ウイルス対策ソフトなどのセキュリティソフトウェアが、インストールやアップデートを阻害することがあります。 2. マシン管理者権限でログインした状態で、インストールをお試しください。また、フォルダやアプリケーションのアクセス権をご確認ください。アクセス権については、本ガイド内の 22 ページの「1. Vectorworks フォルダのアクセス権」をご参照ください。
追加モジュール（Architect, Landmark, Spotlight, Designer モジュール）を購入したが使用できない	<p>スタンドアロン版、ドングル版の場合</p> <p>モジュール追加購入後は Vectorworks の再インストールを行う必要はありません。以下の方法で、シリアル番号の更新を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ツール > オプション > 「環境設定」を選択し、環境設定ダイアログを開きます。 2. 「その他」タブの「シリアル」ボタンをクリックします。 3. シリアル番号ダイアログを開きます。 4. 「削除」ボタンで現在のシリアル番号を削除し、「登録」ボタンで新しいシリアル番号を入力して登録後ダイアログを閉じてください。 5. Vectorworks を再起動してください。 <p>再起動後、追加したモジュールが利用可能になります。</p> <p>ネットワーク版の場合</p> <p>ライセンス管理プログラム側のライセンスファイルの入れ替えが必要です。詳しくはネットワーク版サーバインストーラの「セットアップガイド.pdf」をご覧ください。</p>
Vectorworks を起動できない Vectorworks の動作が不安定（頻繁に強制終了する／極端に動作が遅い）	<ol style="list-style-type: none"> 1. ご利用のパソコンが Vectorworks が必要とする動作環境を満たしているかご確認ください。 2. セキュリティソフトウェアなどの常駐プログラムを停止させた状態でお試しください。ウイルス対策ソフトなどのセキュリティソフトウェアが動作を阻害することがあります。 3. 22 ページの「1. Vectorworks フォルダのアクセス権」をご参照ください。 4. Windows: グラフィックスドライバを更新してください。 5. 9 ページの「STEP3：起動について」をご参照ください。
「このライセンスは許可されたマシンの最大数がアクティベートされているため、Vectorworks をアクティベーションできません」と表示され、Vectorworks を起動できない	ご利用のシリアル番号で利用可能なパソコンの台数を超過している状態です。このメッセージが表示されたパソコンでは、Vectorworks を起動できません。使用許諾契約の内容に従い、すでに Vectorworks を起動（アクティベーション）しているパソコンにてご利用ください。使用許諾契約内でご利用いただいているにも関わらず、このメッセージが表示される場合は、テクニカルサポートデスクへお問い合わせください。
Vectorworks をアンインストールしたい	17 ページの「1. Vectorworks ソフトウェアのアンインストール」 をご参照ください。

B. 注意点

1. Vectorworks フォルダのアクセス権

Vectorworks フォルダのアクセス権が正しくないと正常に利用できないことがあります。Vectorworks ソフトウェアをインストールした後に、OS 上でフォルダやファイルのアクセス権を制限すると、Vectorworks ソフトウェアが正常に動作しなくなることがあります。OS で利用できるアプリケーションを制限している場合にも Vectorworks ソフトウェアが起動しないことがあります。

1-1. フォルダ・ファイルのアクセス権に関する注意点

- インストールの前に、インストール先フォルダ(アプリケーションフォルダなど)のアクセス権が「読み書き可能」になっていることを確認してください。
- インストール後、Vectorworks フォルダとその中に含まれるファイルおよびフォルダのアクセス権を変更しないでください。(「読み書き可能」となっているはずですので、そのままにしてください)
- マルチユーザの OS では、あるユーザアカウントでインストールを行うと、別のユーザアカウントでログインした場合に Vectorworks が利用できなくなることがあります。Vectorworks フォルダが、Vectorworks を利用する全てのユーザアカウントで「読み書き可能」となっていることを確認してください。

以上は、Vectorworks ソフトウェアが動作中に、各種設定などを Vectorworks フォルダ内(その下位のフォルダも含む)に保存するためであり、正しく保存されない場合は、Vectorworks ソフトウェアが正常に動作・起動しないことがあります。

1-2. アプリケーションのアクセス権に関する注意点

- macOS では、ユーザアカウントごとに、利用できるアプリケーションを制限することができます。もし Vectorworks が起動できない場合、この設定もご確認ください。
- ユーザアカウントの設定方法や、フォルダ・ファイルのアクセス権の設定方法などは、お使いの OS のマニュアル等をご覧ください。

C. 快適にお使いいただくために

本項目では、Vectorworksの開発元であるVectorworks, Inc.の技術情報を元に、Vectorworks 2021を快適にお使いいただくために必要な情報をまとめています。

1. グラフィックスコントローラについて

いくつかのVectorworks 2021の機能は、高いグラフィックスハードウェアの性能を必要とします。さらに新しいVectorworksグラフィックスモジュール (Vectorworks Graphics Module)でもたらされるグラフィックス性能・品質は、グラフィックスコントローラの手数、VRAMの量、そして拡張機能に直接依存します。これらの機能は、対応したハードウェアで使用すると非常に高速かつ滑らかな操作感をもたらしますが、古い、または適合しないハードウェアで用いると、顕著に動作が遅くなります。

グラフィックスコントローラは以下の3種類があります。

- グラフィックスボード：ボードタイプでパソコンの拡張スロットに増設されています。
- 単体グラフィックス：チップタイプでマザーボード上に取り付けられています。
- CPU内蔵グラフィックス：CPUと一体タイプでCPUに内蔵されています。

基本的にVectorworks 2021は、グラフィックスボード、および単体グラフィックスを推奨します。やむをえずCPU内蔵グラフィックスを使用する場合は、Iris、Iris Proをご使用ください。

- ※ Windows環境でNVIDIAグラフィックスをご利用の場合は、合わせて以下の弊社Webサイトの設定手順もご参考ください。

<https://bim.aanda.co.jp/blog/2019/06/4636/>

- ※ Mac環境でMacbook Proをご利用の場合は、合わせて以下の弊社Webサイトの設定手順もご参考ください。

https://bim.aanda.co.jp/blog/2019/07/4716

2. Iris、Iris Proでのご使用について

Intel製CPU内蔵グラフィックスのIris、Iris Pro環境でVectorworks 2021をご使用になる場合は、Vectorworks 2021のグラフィックス設定を以下のように設定してください。2D描画時の安定性が向上します。

・ツールメニュー > オプション > 環境設定 > 画面タブ > 画面移動時の描画精度 で、「バランス重視」を選択

3. OpenGLについて

「OpenGL」は、CG表現技術に関するグラフィックスコントローラ向けのオープン標準規格の一つです。OpenGL4.1に対応しているグラフィックスコントローラをご使用ください。この要件を満たさない場合は、OpenGLモードでレンダリングを実行すると機能が制限され、機能しません。

OpenGLの影と輪郭のレンダリングはVRAMを大幅に使うため、最低でも2GB、できれば4GB以上のVRAMを必要とします。特に以下の機能を組み合わせて、OpenGLの影や輪郭をフルに活用したいと考え、かつ、お使いのグラフィックスコントローラが、2GB未満のVRAMしか搭載していない場合は、グラフィックスコントローラをアップグレードすることをお奨めします。

- 数多くの光源
- 点光源
- イメージ/反射/透過 テクスチャ
- アンチエイリアス
- 高品質の影
- 大量の図形
- 複雑な図形

4. マルチビューについて

マルチビューのすべてのウィンドウを異なる表示設定で使用する場合、多くのVRAMが使用されるため、少なくとも2GBのVRAMを必要とします。また、大きなVectorworksドキュメントの場合は4GB以上のVRAMを推奨します。

5. VRAM (ビデオメモリ) について

Vectorworks 2021を十分に動作させるのに必要なVRAMの量は、使用するディスプレイのサイズとファイルの複雑さに依存します。標準解像度が1920 x 1080以下の中程度のサイズのディスプレイでは、少なくとも2GBのVRAMを搭載したグラフィックスコントローラを使用してください。30インチ以上などの大きいディスプレイでは少なくとも3GB以上、できれば4GB以上のVRAMを搭載した新しいグラフィックスコントローラを使う必要があります。

6. グラフィックスについて

Windowsのグラフィックス環境について

NVIDIA、またはAMD製のチップを搭載したグラフィックスボードの使用を推奨します。

評価検証済みのグラフィックスボードについては、以下の弊社Webサイトの情報をご参照ください。

https://www.aanda.co.jp/Support/sysreq/VW_QualityTestedHardware.html

問題の発生を防止するため、推奨しないグラフィックスコントローラについては[25ページの「対象外グラフィックスコントローラについて」](#)の情報をご参照ください。

ノートパソコン/ビジネス用デスクトップパソコンでは、単体グラフィックスを搭載した機種を推奨します。CPU内蔵グラフィックスに比べ、より高い操作感を得ることができます。

CPU内蔵グラフィックスを使用した場合、複雑で大量の図形を使用すると表示速度が低下する場合があります。やむをえずCPU内蔵グラフィックスを使用する場合は、Iris、Iris Proをご使用ください。

その他 (Intel HD系) は、問題が発生する可能性が高いためご使用は避けてください。

なお、グラフィックスコントローラの性能に依存するレンダリングモードの種類については[27ページの「11. 画面表示と各種レンダリングのハードウェア依存」](#)をご参照ください。また、NVIDIAグラフィックスをご利用の場合は、合わせて以下の弊社Webサイトの設定手順もご参考ください。

<https://bim.aanda.co.jp/blog/2019/06/4636/>

Macのグラフィックス環境について

- Mac Pro : NVIDIA、またはAMD製のチップセットを搭載したグラフィックスボードを推奨
- MacBook関連 / iMac / Mac Mini : 単体グラフィックスを搭載した機種を推奨
- ※ **やむをえずCPU内蔵グラフィックスを使用する場合は、Iris、Iris Proをご使用ください。その他 (Intel HD系) は、問題が発生する可能性が高いためご使用は避けてください。**

また、Macbook Proをご利用の場合は、合わせて以下の弊社Webサイトの設定手順もご参考ください。

https://bim.aanda.co.jp/blog/2019/07/4716

グラフィックスドライバについて

古いバージョンのグラフィックスドライバを使用すると、問題が発生する場合があります。Vectorworks 2021を使用する前に、まずグラフィックスドライバを最新のバージョンへアップデートしてください。

NVIDIAドライバ: <https://www.nvidia.co.jp/Download/index.aspx?lang=jp>

AMDドライバ: <https://support.amd.com/ja-jp/download>

動作確認済みのグラフィックスコントローラについて

以下のサイトで、動作確認済みのグラフィックスコントローラをご案内しています。

https://www.aanda.co.jp/Support/sysreq/VW_QualityTestedHardware.html

対象外グラフィックスコントローラについて

以下のグラフィックスコントローラを使用した際、問題が発生することが確認されていますのでご使用は避けてください。

- NVIDIA NVSシリーズ
- ATI Radeon HD 4550
- Intel GMA

7. リモート環境および仮想マシン

Vectorworks 2021は、Remote Desktop、Terminal Services、VNCなどのリモートログイン環境や、Parallels、またはVMwareなどの仮想マシン環境が、通常の作業に適しているとは考えていません。これらの環境では管理者の検証用やユーティリティ目的ならば使用できる場合がありますが、インタラクティブな画面上の動作速度が低下します。Vectorworks 2021は、Mac上のBoot Campでの動作をサポートしています。使用するハードウェアで適切、かつ最新のドライバーを使用してください。

8. OS

アップデートについて

リリース時にご案内しているOS（オペレーティングシステム）のバージョンを最低動作環境として推奨します。

OSに起因する問題が発見された場合には、問題解決の最初の手順として、OSのアップデートをお願いする場合があります。

32bit OSについて

Vectorworks 2021は64bitアプリケーションです。32bit OSには対応しておりません。

9. 動作の最適化

- 大容量のファイルと複雑なレンダリングモードを用いて作業する場合、最低でも16GBのメモリを搭載して使用することを強く推奨します。メモリの容量が不足すると、Vectorworks 2021は仮想メモリを使用することで動作し続けますが、ハードディスクにアクセスするため動作速度は著しく低下します。また、メモリの容量が極端に不足すると、十分なメモリ容量があれば完了する操作の場合にもエラーが発生する場合があります。
- 高速なハードディスクドライブを使用することで、仮想メモリ使用時にシステムの動作速度を若干向上させることができます。
- CPUのクロック速度が高速であるほどVectorworks 2021の操作感が向上します。
- インストールに必要なハードディスクドライブの容量は、プログラムのみで7GB必要です。オプションライブラリのインストールには、さらに27GB必要となります。オプションライブラリの一部をインストールしないことで、容量を削減することができます。

10. プロジェクト共有機能とネットワーク回線の速度

ネットワークを通じてプロジェクト共有作業を行う場合、Vectorworks 2021のパフォーマンスはネットワーク回線の速度に左右されます。ネットワーク回線速度が十分でない場合は、プロジェクトファイルに変更を反映させる操作やローカルのワーキングファイルの更新操作など、ネットワーク越しに大量のデータを送信するような操作を実行すると、速度が低下します。最低でも100Mbpsの速度のネットワーク回線の使用を推奨します。大きなプロジェクトの場合は、高速で、滑らかな動作を得るために、1Gbpsの速度のネットワーク回線を強く推奨します。遅いネットワーク環境でも、大量のデータを送信する操作を最小限に抑えることで十分ご使用いただくことができます。

※ **プロジェクト共有機能は、Fundamentalsでは利用できません。**

クラウドストレージを使用するプロジェクト共有には、高速インターネット接続（50Mbps以上）が必要です。この共有方法は、小規模なチームや小規模なプロジェクトで効果的です。大規模なチームや大規模なプロジェクトにはお勧めできません。プロジェクトの共有には一般的に高速ネットワーク接続が必要ですが、ネットワークを介して大量のデータを転送する操作（プロジェクトファイルへの変更の反映やローカルの作業ファイルの更新など）を最小限に抑えることで、十分な操作感が提供されます。DropboxでLAN同期を有効にすると、速度が大幅に向上することが期待できます。これは、プロジェクト共有のためのクラウドベースの共有ソリューションとして推奨されます。

異なる帯域幅およびプロジェクトファイルサイズに対する反映および更新動作中のデータ転送時間の例を下の図に示します。

プロジェクトファイルサイズ	ネットワーク回線速度 (ダウンロード/アップロード)	反映/更新 データ転送時間
100MB	50Mbps	～20s
	100Mbps	～10s
	1Gbps	～1s
500MB	50Mbps	～100s
	100Mbps	～50s
	1Gbps	～5s
1GB	50Mbps	～200s
	100Mbps	～100s
	1Gbps	～10s

プロジェクト共有サーバー 2021 動作環境

	Windows	Mac
OS	Windows 10 (64bit) Windows Server 2019 (64bit) Windows Server 2016 (64bit) Windows Server 2012 (64bit) ※32bit OS は非対応	macOS 10.15 (Catalina) macOS 10.14 (Mojave) macOS 10.13 (High Sierra) macOS 10.12 (Sierra)
	※プロジェクト共有サーバーは、ネットワーク接続ストレージ (NAS) デバイスなどの Docker をサポートする任意のシステムにもインストールできます。 上記以外の OS 対応状況については、弊社 Web サイト (https://www.aanda.co.jp/Vectorworks/sysreq.html) をご確認ください。	
CPU	Intel Core 2 Duo 以上	
メモリ	4GB 以上	
ネットワーク環境	推奨：1Gbit/s のイーサネットネットワーク (最小：100Mbit/s のイーサネットが必要です。アップロード時は最低 50Mbit/s)	
	同一 LAN 上で共有する場合、サーバーベースの共有を推奨します。 プロジェクト共有サーバーが使用するネットワークポートをファイアウォールで許可する必要があります。デフォルトのポートは 22001 です。 ネットワークは HTTP 1.1 standard をサポートする必要があります。	
その他	フラッシュストレージ (SSD) にインストールすることで動作速度が向上します。 大文字と小文字を区別するファイルシステムはサポートされていません。 ※ プロジェクト共有機能は、Fundamentals では利用できません。	

11. 画面表示と各種レンダリングのハードウェア依存

Renderworksレンダリングでは、Maxon社製のCinewareエンジンを使用しています。Cinewareは完全に64bit化されているため128GB以上のメモリや、Renderworksレンダリングモードでマルチコア（複数CPUコア）を活用することができます。OpenGL、ワイヤーフレーム、陰線レンダリングはCinewareエンジンを用いていないため、Renderworksレンダリングほどメモリを消費しません。

下表に、レンダリングモードの種類と、レンダリング操作を行う際にプロセッサ（CPU）を使用するか、グラフィックスコントローラ（GPU）を使用するかを示しています。

レンダリングモード	グラフィックスコントローラ(GPU)	プロセッサ (CPU)
2D/ワイヤーフレーム	使用	使用- シングルコアで動作
OpenGL	使用	不使用
VW-陰線レンダリング	不使用	使用- マルチコアで動作
RW：仕上げレンダリング	不使用	使用- マルチコアで動作
RW：簡易レンダリング	不使用	使用- マルチコアで動作
RW：カスタムレンダリング	不使用	使用- マルチコアで動作
VW-仕上げシェイドレンダリング / シェイドレンダリング	不使用	使用- シングルコアで動作

上表からわかるように、グラフィックスコントローラのリソースを使用するレンダリングモードはOpenGLとワイヤーフレームのみです。他のレンダリングモードはグラフィックスコントローラに依存しないため、グラフィックスコントローラをアップグレードしても、OpenGLとワイヤーフレーム以外ではレンダリング速度や品質は向上しません。

(注意：レンダリングモードではありませんが、グラフィックスコントローラは2D/平面ビューおよび通常の2Dナビゲーショングラフィックスに直接影響します)

逆に、各種Renderworksレンダリングモードは主にCPUを使用し、マルチコアを使用することができます。このため、これらのモードでレンダリング速度を向上させるには、より上位のCPUにすると効果的です。

ワイヤーフレームモードは、グラフィックスコントローラのアップグレードと、よりパワフルなCPUの両方で効果がありますが、グラフィックスコントローラに依存する度合いが高くなります。

12. 高解像度ディスプレイについて

Mac には Retina ディスプレイや 5K ディスプレイを、Windows には 4K ディスプレイを搭載している機種があります。これらの機種で Renderworks レンダリングを行うと、画面の解像度に合った高精細なレンダリングを行うことができます。反面、生成するピクセル数が多くなるため標準的なディスプレイと比較すると 3~4 倍のレンダリング時間が必要となります。Mac の Retina、または 5K ディスプレイを搭載している機種で Renderworks レンダリングを高速化したい場合は、Vectorworks 2021 アプリケーションアイコンを Ctrl キー+クリックしてコンテキストメニューから「情報を見る」を選択し、「低解像度で開く」をチェックしてください。チェックすることにより標準的な解像度でレンダリングされるようになり、レンダリング時間を抑制することができます。

D. 各フォルダ／ファイルの役割

ファイル / フォルダ	役割
Vectorworks 2021 (.app/.exe)	ソフトウェア本体です。
Plug-Ins (フォルダ /.vsm/.vst/.vso 他)	Vectorworks ソフトウェア専用のプラグインが入っています。Vectorworks ソフトウェア本体と同じ階層上に必要です。
Workspaces (フォルダ/.vww)	ツール、メニューの構成が記載された作業画面 (Workspaces) が入っています。Vectorworks ソフトウェア本体と同じ階層上に必要です。
VWHelp (フォルダ/.xml 他)	Vectorworks ヘルプと VectorScript Function Reference が[html]形式で入っています。
Libraries (フォルダ/.vwx 他)	「リソースマネージャ」で利用するライブラリファイルが入っています。また、定型化したクラスとレイヤを含むテンプレートファイル、新規ファイルを開いた時に使用するテンプレートファイルが入っています。
Plant Database (フォルダ)	植栽のデータベースが入っています。(Designer、または Landmark をご利用の場合のみ使用可能です。)
InstLog.txt (書類)	Vectorworks ソフトウェア、プラグインなどをインストールした記録 (ログ) が入っています。
その他のファイルやフォルダ	それぞれ Vectorworks ソフトウェアが利用するファイルやフォルダです。

※ ご注意

「Plug-Ins」フォルダと「Workspaces」フォルダ、その他インストールされた書類は"絶対に"必要なものです。これがないと、Vectorworks は起動しません。

E. 技術情報関連

Vectorworks ソフトウェアを快適にご使用いただくための情報や、出荷時点での既知の障害、仕様上の制限事項をご案内いたします。

最新の情報は、弊社 web サイトにて、随時ご案内しています。

イーアンドイーweb サイト : <https://www.aanda.co.jp/Vectorworks/sysreq.html>

以上
イーアンドイー株式会社
2020.11.27

-
- Vectorworks, Renderworks, MiniCAD は、Vectorworks, Inc. の登録商標です。
 - Braceworks, SmartCursor, VectorScript は、Vectorworks, Inc. の商標です。
 - Apple, Mac は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
 - Microsoft, Windows またはその他のマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - Adobe, Acrobat は Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
 - その他すべての商標は、それぞれの権利帰属者の所有物です。
 - 本書に記載されている一部または全部を無断で転載する事は禁止されています。
 - 本ソフトウェアの仕様や本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更される場合があります。